

様式 2

行動計画の主な目標の達成等の状況（平成18年度末）

(1) 生産から消費に至る食品の安全性の確保

「分類」欄は、1：廃止、2：継続、3：その他

目標とする事項	取り組み、事業	指標	関係部署	策定時(H15) A	平成18年度末目標 B	平成18年度末実績 C	達成率 (%) C/B	今後の方針		備考
								分類	内容	
農産物（林産物を含む）の安全性の確保	農業取締法の遵守	農薬販売業者及び使用者への立入検査、巡回指導回数	県農業技術課	立入 100件/年	立入 100件/年 巡回 50件/年	立入74件/年 巡回 8件/年	立入74% 巡回16%	2	更に取り組みを推進していく	
		農薬管理指導士認定者数	県農業技術課	501人	600人	803人	134%	2	引き続き実施していく。	
		農薬適正使用アドバイザー認定者数	県農業技術課	-	300人	201人	67%	2	引き続き実施していく。	
		非農耕地用除草剤の販売点検店舗数	山梨農政事務所	70店舗/年	420店舗	417店舗	99.3%	2	引き続き実施していく。	
	特用林産物生産技術研修会の実施（品質向上研修会）	研修開催回数	県林業振興課	2回/年	6回/年	4回/年	66%	2	引き続き実施していく。H19年度3箇所	県の組織再編に伴う開催地域数の減少による
畜産物の安全性の確保	飼料安全法の遵守	違法飼料給与農家割合	県畜産課	0%	0%	0%	達成	2	引き続き実施していく。	
		飼料の安全性について啓発指導した牛飼養農家戸数割合	県畜産課	100%	100%	100%	100%	2	さらに取り組みを推進していく。	
	家畜伝染病予防法の遵守	家畜伝染病の発生回数	県畜産課	4～5回/年	0回/年	5回	未達成	2	さらに取り組みを推進していく。	
	HACCPの考え方を取り入れた衛生管理手法の導入	HACCP方式のデータ収集（特定疾病の実態調査）	県畜産課	240検体	720検体	1,336検体	185%	2	引き続き実施していく。	
減農薬、減化学肥料の取り組みの推進	環境保全型農業の推進	エコファーマー認定数	県農業技術課	1,843人	3,000人	6,615人	221%	2	更に取り組みを推進していく	
	甲斐のこだわり環境農産物認証事業の推進	環境農産物に認証された農産物数	県果樹食品流通課	11	35	40	114%	2	引き続き、認証農産物拡大に向けた取り組みを推進する。	
	環境保全型農業の産地化支援	削減栽培取り組み産地数	県農業技術課	-	7	6	85.7%	2	引き続き実施していく。	
食品製造施設等における安全性の確保	食品製造施設等の監視指導	監視指導計画に基づく監視率	県衛生業務課	-	100%	103%	103%	2	引き続き実施していく	
	食中毒防止対策	人口10万人あたりの食中毒患者発生数	県衛生業務課	31.1人	22人	108人	未達成	2	更に取り組みを推進していく	
給食施設における安全性の確保	特定給食施設等に対する監視指導の実施	給食施設個別巡回指導実施施設割合	県健康増進課	24.40%	33.30%	46.55%	139%	2	計画的な巡回指導の実施	
		適切な栄養管理がされている施設割合	県健康増進課	-	80% (最終目標100%)	80.00%	100%	2	計画的な巡回指導の実施	
	学校給食における安全性の確保	学校給食関係者に対する研修会の実施回数	県スポーツ健康課	2回/年	2回/年	2回/年	100%	2	引き続き実施していく。	
		学校給食施設巡回指導回数	県スポーツ健康課	約20回/年	約40回/年	36回/年	90%	2	引き続き実施していく。	

様式 2

行動計画の主な目標の達成等の状況（平成18年度末）

食肉処理段階における安全性の確保	と畜検査の実施	と畜場で処理された枝肉の微生物検査を実施した枝肉数	県衛生業務課	牛枝肉 58頭 豚枝肉 64頭	牛枝肉 120頭 豚枝肉 120頭	牛枝肉 63頭 豚枝肉 80頭	53% 67%	2	引き続き実施していく。	
	食鳥検査の実施	食鳥処理場で処理された鶏と体の微生物検査を実施した羽数	県衛生業務課	83羽	120羽	188羽	157%	2	引き続き実施していく。	
流通・販売段階における安全性の確保	農畜水産物の農薬、抗菌性物質等の残留検査	監視指導計画に基づく収去検査実施率（残留農薬）	県衛生業務課	-	100%	95%	95%	2	引き続き実施していく。	
		監視指導計画に基づく収去検査実施率（残留動物用医薬品）	県衛生業務課	-	100%	136%	136%	2	引き続き実施していく。	
	市場及び販売店等に対する監視指導	監視指導計画に基づく監視率	県衛生業務課	-	100%	102%	102%	2	引き続き実施していく。	
	HACCPシステムの考え方を取り入れた自主管理体制の普及	営業者、従事者への講習会の実施回数	県衛生業務課	174回/年	200回/年	175回/年	88%	2	引き続き実施していく。	
営業者、従事者の受講者数		県衛生業務課	9,412人/年	11,000人/年	10,374人/年	94%	2	引き続き実施していく。		
消費段階における安全性の確保	県民への食品衛生知識の普及	食品衛生講習会等の開催回数	県衛生業務課	随時	各保健所 1回以上	保健所別：16回 （4保健所1支所） 全県：3回	達成	2	引き続き実施していく。	
	きのご鑑定会の実施	きのご鑑定会開催回数	県林業振興課	13回/年	15回/年	14回/年	93%	2	引き続き実施していく。	
輸入食品の安全性の確保	輸入食品の監視指導及び収去検査の実施	監視指導計画に基づく監視・検査実施率	県衛生業務課	-	100%	100%	100%	2	引き続き実施していく。	
食品衛生確保のための調査研究	検査機関の業務管理（GLP）の徹底	GLP外部及び内部点検の実施回数	県衛生業務課	外部点検1回/年 内部点検1回/年	外部点検1回/年 内部点検2回/年以上	外部点検1～6回/年 内部点検2回/年	達成	2	引き続き実施していく。	
畜産物の生産のための調査研究の推進	動物用医薬品の適正な使用推進	食肉等への薬剤の残留回数	県畜産課	0回	0回	0回	達成	2	引き続き実施していく。	
	薬剤耐性菌発現状況の把握	薬剤耐性菌の検査件数	県畜産課	12件	36件	36件	100%	2	引き続き実施していく。	
魚苗供給・試験指導の充実	健全な種苗の生産	健全な種苗の需給率	県花き農水産課	92%	100%	供給量6.9トン /需要量6.9トン (100%)	100%	2	引き続き実施していく。	
	養殖魚の防疫対策	養殖業者への巡回指導	県花き農水産課	43業者/全63業者 (68%)	全業者 (100%)	全54業者/全54業者 (100%)	100%	2	引き続き実施していく。	
牛肉トレーサビリティ・システム確立のための調査研究の推進	モデル小売店による生産履歴情報の揭示	ハ・社掲示店舗数	県畜産課	31店舗	40店舗	34店舗	85%	2	引き続き実施していく。	

様式 2

行動計画の主な目標の達成等の状況（平成18年度末）

「分類」欄は、1：廃止、2：継続、3：その他 を記入してください。

(2) 食品に関する正確な情報の提供

目標とする事項	取り組み、事業	指標	関係部署	策定時(H15) A	平成18年度末目標 B	平成18年度末実績 C	達成率 (%) C/B	今後の方針		備考
								分類	内容	
適正な食品表示の徹底	食品表示合同調査の実施	調査店舗数	県食の安全・食育推進室	150店舗/年	600店舗/年	282店舗/年	47%	2	引き続き実施していく。	
		食品適正表示実施率100%の店舗割合	県食の安全・食育推進室	21%	60%	51%	85%	2	引き続き実施していく。	
	食品表示ウォッチャーの設置	食品表示ウォッチャー数	県食の安全・食育推進室	全市町村140人	全市町村140人	全市町村122人	達成	2	引き続き実施していく。	
トレーサビリティ・システムの整備	青果物等でのシステム構築の検討	青果ネットカタログ等による生産情報等の提供数	県果樹食品流通課	7件	50件	52件	104%	2	青果ネットカタログ登録等に向けた普及啓発	
	ホームページによる県産牛肉の生産履歴情報の公開	ホームページアクセス数	県畜産課	作成中	20,000件/年	23,000件	115%	2	引き続き実施していく。	
食品の安全性に関する情報提供	消費者等への情報提供	県のホームページアクセス件数	県食の安全・食育推進室	3,000件/年	10,000件/年	8,000件/年	80%	2	引き続き実施していく。	
食品の安全性に関する相談の受付、苦情の対応	食品安全110番の設置、運営	食品安全110番による相談対応件数	県食の安全・食育推進室	50件/年	70件/年	107件/年	153%	2	引き続き実施していく。	
	消費生活相談員による相談等の対応	消費生活相談員数	県食の安全・食育推進室	全市町村120人	全市町村120人	全市町村88人	達成	2	引き続き実施していく。	
	ホームページやイベントによる相談等の対応	相談対応件数	県食の安全・食育推進室	-	20件/年	17件/年	85%	2	引き続き実施していく。	
食の安全・安心について普及・啓発	食の安全・安心フォーラムの開催	フォーラムの開催回数	県食の安全・食育推進室	2回/年	6回/年	5回/年	83%	2	引き続き実施していく。	
	研修会の開催や勉強会等への講師派遣	研修会等開催回数	県食の安全・食育推進室	10回/年	30回/年	20回/年	67%	2	引き続き実施していく。	
	栄養士、調理師、食生活改善推進員等に対する研修会の実施	研修会への参加者数	県健康増進課	2,757人/年	3,000人/年	3996人/年	133%	2	引き続き実施する。	
	商品テスト教室、出前講座等の開催	受講者数	県県民生活課	1,500人/年	1,600人/年	・商品テスト教室：0回、0人 ・出前講座：0回、0人 計 0人	%	1		消費生活センター改組に伴い廃止 県政出張講座等 で対応
	情報誌による情報提供	情報誌の発行回数	県食の安全・食育推進室	-	6回/年	6回/年	100%	2	引き続き実施していく。	

様式 2

行動計画の主な目標の達成等の状況（平成18年度末）

（3）消費者、生産者、事業者の相互理解・信頼関係の確立

「分類」欄は、1：廃止、2：継続、3：その他 を記入してください。

目標とする事項	取り組み、事業	指標	関係部署	策定時(H15) A	平成18年度末目標 B	平成18年度末実績 C	達成率 (%) C/B	今後の方針		備考
								分類	内容	
消費者、生産者、事業者との交流促進	児童・生徒・先生等の牧場等への視察の実施	牧場等視察学校児童・生徒数累計	県畜産課	2,420人	3,920人	2,577人	66%	2	さらに取り組みを推進していく。	
	消費者を対象とした生産から流通現場の視察や意見交換会の開催	見学会、交流会、意見交換会の開催回数	県食の安全・食育推進室	6回/年	6回/年	1回/年	17%	2	引き続き実施していく。	H17県庁組織再編により調べ隊のみ開催
地産地消の推進	県産農産物の地産地消の推進	地産地消サポーター数	県果樹食品流通課	60人	600人	1,111人	185%	2	各地域においてサポーター交流会を開催するとともに、引き続き、サポーターの募集を行う。	
		県内市場における県産農産物占有率	県果樹食品流通課	21%	22%	19%	86%	2	野菜の契約栽培を推進し生産拡大を図るとともに、市場を経由した学校給食用食材等の利用を推進していく。	
	きのこ・山菜料理教室の開催	講習会開催回数	県林業振興課	6回	6回	4回	66%	3	・やまなし特産林産フェアとして産物の試食、県産特産林産物の普及啓発を広く行っていく。	H17から特産林産フェアに内容をリニューアルしたため
	学校給食等における地域の農畜水産物の活用	学校給食への牛乳の年間供給本数	県畜産課	約1,700万本/年	約1,700万本/年	約1,700万本/年	100%	2	引き続き実施していく。	
		学校給食用合理化機器の整備学校数累計割合	県畜産課	8.70%	18.40%	19.00%	103%	2	引き続き実施していく。	
		米飯学校給食実施回数	県花き農水産課	2.9回/週	3.0回/週	2.9回/週	97%	2	引き続き実施していく。	
		米飯学校給食における県産米の使用割合	県花き農水産課	45%	80%	85%	106%	2	引き続き実施していく。	
学校給食週間での取り組み	県スポーツ健康課	全小中学校	全小中学校	全小中学校	達成	2	引き続き実施していく。			
食育の推進	農家での宿泊体験の実施（畜産交流体験事業）	畜産交流体験事業の実施回数	県畜産課	1回/年	1回/年	1回/年	100%	2	引き続き実施していく。	
	学校給食関係者に対する食に関する研修会等の実施	研修会等への参加人数	県スポーツ健康課	3,200人	3,400人	3,500人	103%	2	引き続き実施していく。	
	食育実践地域活動支援事業	食育ボランティアの育成数	県農政総務課	229人	600人	4,901人	817%	2	引き続き実施していく。	
	食育出張講座の実施	出張講座の実施回数	山梨農政事務所	-	50回/年以上	51回/年	102%	2	食育ボランティアを活用し、連携を図りながら引き続き実施	

様式 2

行動計画の主な目標の達成等の状況（平成18年度末）

（4）総合的な食の安全・安心対策を推進するための体制整備

「分類」欄は、1：廃止、2：継続、3：その他 を記入してください。

目標とする事項	取り組み、事業	指標	関係部署	策定時(H15) A	平成18年度末目標 B	平成18年度末実績 C	達成率 (%) C/B	今後の方針		備考
								分類	内容	
施策推進のための情報・意見交換の充実	山梨県食品安全会議の設置、運営	山梨県食品安全会議の開催回数	県食の安全・食育推進室	3回/年	3回/年	4回/年	133%	2	引き続き実施していく	
	県民ネットワークづくりの推進	情報、意見交換会の開催回数	県食の安全・食育推進室	-	3回/年	2回/年	67%	2	引き続き実施していく	
市町村との連携、情報・意見交換	市町村ネットワークの構築	市町村ネットワーク参加市町村数	県食の安全・食育推進室	-	20市町村	29市町村	達成	2	引き続き実施していく	
NPOや食育ボランティア、自主活動組織との協働	栄養関係団体と連携した食育の実施	地元産物を活用した健康のための料理講習会の開催	県健康増進課	随時	随時	259回/年	達成	2	関係団体と連携しながら引き続き実施する。	
		幼児から高齢者を対象とした健康教室・料理講習会の開催	県健康増進課	随時	随時	259回/年	達成	2	関係団体と連携しながら引き続き実施する。	